

# 令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

## 令和3年度 事業報告

### 【総 括】

令和3年度事業計画の基本方針に基づき、重点目標とした事業の実施に努めましたが、一部の事業では中止や縮小などを余儀なくされることとなりました。

地域福祉活動推進事業は、地区懇談会による福祉ニーズなどの把握、移動支援を含めた生活支援ボランティアの養成など、住民による相互支援を行うための仕組みづくりを推進したほか、オンラインによる交流会やふれあい展示会の開催など、住民同士のつながりを保つ事業を実施しました。

介護予防・在宅福祉推進事業では、高齢者が日常生活で必要とされる動作を維持できるよう、身近な場所で体操などを指導するシルバーリハビリ体操指導士を養成し、サロン活動の推進や生きがいデイサービスの実施により、閉じこもりや意欲低下の防止を図りました。

権利擁護・福祉相談事業では、生活困窮者自立支援事業や無料法律相談により複雑化する相談に対応するとともに、日常生活自立支援事業及び成年後見制度で専門職と連携した支援を実施しました。

また、地域包括支援センターの運営受託に向け正規職員を採用し、専門職による包括的な相談支援体制の整備に努めました。

### 【重点目標】 （令和3年度事業計画より）

#### 1 地域福祉活動の充実

(1) 地域福祉関係者と協力し、地域福祉活動の推進と人材の育成に努めた。

##### （主な事業と評価）

事業名	評 価
福祉教育の推進	コロナ感染症の感染予防により一部の事業は中止したが、防災学習やオンライン交流会を開催した。
生活支援体制整備事業 生活支援ボランティア養成講座	高齢者の日常生活における困りごとを、住民相互の支援で対応するための人材育成を図った。
生活支援体制整備事業 居場所づくり支援事業	サロンや居場所の担い手の育成とネットワークの構築を目的に実施した。
生活支援体制整備事業 高齢者の移動と外出を考えるセミナー 運転ボランティア養成講座	車両による移動、買物等が困難である方々について、住民による支援体制を構築するため、課題の共有や活動者の育成を図った。

#### 2 介護予防事業の充実

(1) 健康で充実した暮らしが継続できるよう、介護予防事業を推進した。

##### （主な事業と評価）

事業名	評 価
生きがいデイサービス事業	高齢者の生活不活発病やフレイルを防ぐために、コロナ感染症の感染予防に努めながら可能な限り開催した。
シルバーリハビリ体操3級指導士 養成講座	運動機能の向上等を目的とした体操が、地域で実施できるよう、理学療法士の指導により指導士を養成した。
通所型介護予防事業 「頭の健康倶楽部」	物忘れなど不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

### 3 権利擁護体制の整備

(1) 日常生活で必要となる支援が実施できるよう、体制を整備した。

(主な事業と評価)

事業名	評 価
生活困窮者自立支援事業	多機関協働により、相談援助、福祉サービス利用援助、財産管理などの支援を行った。
よりそい法律相談会	
日常生活自立支援事業	
成年後見事業	

#### 【実施事業】

#### 1 管理体制と組織の強化

(1) 評議員会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
定時評議員会/ 令和3年6月21日	会長、監事2名 評議員28名	令和2年度事業報告・収支決算 令和3年度補正予算・役員選任
第1回評議員会/ 令和3年9月28日	会長 評議員 26名	令和3年度補正予算 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第2回評議員会/ 令和4年3月30日	会長 評議員 23名	令和3年度補正予算 令和4年度事業計画・収支予算 他

(2) 理事会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
第1回理事会/ 令和3年5月27日	理事13名 監事 2名	令和2年度事業報告・収支決算 令和3年度補正予算 他
第2回理事会/ 令和3年6月21日	理事11名 監事 2名	正副会長の選任 他
第3回理事会/ 令和3年9月24日	理事12名 監事 2名	令和3年度補正予算 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第4回理事会/ 令和4年3月22日	理事10名 監事 2名	令和3年度補正予算・経理規程の変更 令和4年度事業計画・収支予算 他

(3) 監査の実施

監査・検査名/実施日	出席者数	監査・検査内容
共同募金、善意銀行監査/ 令和3年4月12日	町社協監事2名 職員2名	共同募金会計、善意銀行決算内容
町社協決算監査/ 令和3年5月19日	町社協監事2名 会長、職員2名	法人管理、運営状況、経理処理、 決算内容 他
町財政支援団体監査/ 令和3年6月29日	町監査委員2名 会長、職員2名	運営状況、補助金等の執行状況 他
町社協中期監査/ 令和3年12月17日	町社協監事2名 職員2名	法人管理、運営状況、経理処理 他

(4) 評議員選定委員会の開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
評議員選定委員会/ 令和3年6月17日	委員3名	評議員26名の選任

(5) 役職員研修

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場所・方法	主催者
市町社協監事研修/ 令和3年4月12日	監事2名	オンライン研修	県社協
成年後見制度 市町長申立に係る実務研修/令和3年6月4日・16日	権利擁護等 担当職員4名	オンライン研修	県社協
感染症対策研修会/ 令和3年8月10日	介護支援専門員 訪問介護員	西伊豆町 保健センター	静岡県
コミュニティソーシャルワーク 実践者養成研修/令和3年8月24日	地域福祉主任	オンライン研修	県社協
ひきこもり支援従事者養成研修/ 令和3年9月9日	自立支援相談員	オンライン研修	静岡県
災害被災者生活再建のための研修会 /令和3年11月2日	社協職員 行政職員	西伊豆町 賀茂健康センター	町社協
業務継続計画（BCP）策定のための 役職員研修/令和3年11月5日	会長 事務局長	下田市民文化会館	郡社協
市町災害ボランティア担当者人材育 成研修/令和3年11月29日	地域福祉主任	静岡県総合研修所 もくせい会館	県社協
災害に備えた社協職員の役割・取組 みを考える/令和3年12月9日	社協職員	西伊豆町 賀茂健康センター	町社協
日常生活自立支援事業現任生活支援 員研修会/令和3年12月14日	地域福祉主任 自立支援専門員	西伊豆町 賀茂健康センター	県社協

[内部（伝達）研修・会議]

開催日	会議名	参加者	主催者
月1回	ケースワーカー会議	相談業務担当職員	町社協
毎週火曜日	ケアマネ会議	ケアマネ4名	町社協
月1回	ホームヘルパー会議	訪問介護員	町社協

(6) 新規正規職員の採用

地域包括支援センター正規職員（保健師）及び居宅介護支援事業所正規職員（介護支援専門員）の募集を行い、下表のとおり採用した。

職 務	採用日
地域包括支援センター 保健師	令和4年4月1日
居宅介護支援事業所 介護支援専門員	令和4年4月1日

## 2 福祉人材の養成・確保 【重点目標】1のとおり

### 3 財源基盤の確保

会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討し実施した。

[会費額]

区 分	世帯・件数	金 額
普通会費	2,705世帯	1,352,500円
賛助会費（法人・個人）	71件	183,000円
合計額		1,535,500円

[寄付額]

区 分	件 数	金 額
一般寄付	10件	233,423円
物品寄付（空気清浄機）	1件	34,100円
合計額	11件	267,523円

### 4 広報・啓発活動の推進

#### (1) 広報誌の発行

社協だよりを発行し事業の周知や報告をした。

発行名	発効日	掲載内容
社協だより第35号	令和3年8月1日	令和2年度事業報告・決算 他

#### (2) ホームページ等の運用

ホームページやフェイスブックを活用し、事業の周知を行うとともに、法人の概要や財務状況を公開した。

#### (3) 第16回西伊豆町社会福祉大会

新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、時間、内容を縮小して開催した。

開催日 令和3年10月24日（日）13時30分から

会 場 西伊豆町中央公民館

表 彰 社会福祉功労表彰 高齢者サロン2団体、ボランティア4名、  
民生児童委員4名、主任児童委員1名、保護司2名

講 演 「いつまでもいきいき元気に！健康長寿を延ばす簡単筋トレ法」

講師 近畿大学生物理工学部准教授 谷本 道哉 氏

来場者 40人

#### (4) 令和3年度西伊豆町ふれあい展示会（西伊豆町ふれあい広場の代替事業）

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、ふれあい広場の代替事業として「ふれあい展示会」を開催し、関係団体の事業や活動の周知、来場者との交流を図った。

開催日 令和3年11月23日（火）、11月24日（水）

会 場 西伊豆町健康増進センター

出展団体 22団体

来場者 213名

## 5 権利擁護・福祉相談事業

### (1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者など判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行った。

現契約者数	新規契約者数	利用回数	支援内容
5名	0名	124回	生活費の出金、支払、手続き等

### (2) 成年後見事業（法人後見）の実施（西伊豆町・委託事業）

法人が法定後見人等となって、本人の権利や財産を保護し生活を支援する。

現受任者数	新規受任者数	類型	支援内容
4名	0名	後見	身上監護、財産管理

### (3) 南伊豆地域生活支援センターふれあい巡回相談（こころの健康相談）

回 数	相談件数
5回	7件

### (4) 善意銀行（町社協・緊急小口貸付）

緊急、一時的に必要とされる生活費の貸付けを行った。

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
延べ23件	501,000円	延べ33件	503,000円

### (5) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

障害者・低所得世帯等の相談や申請の支援、コロナ禍による給与減少、離職や再就職の制限による生活困窮者への支援のため、緊急小口資金特例貸付等の申請を受け付けた。

資金種別	新規貸付	既貸付	貸付合計	償還残額
更生資金	0件	1件	1,166,100円	1,272,366円
災害援護資金	0件	1件	1,659,375円	1,678,901円
緊急小口資金（特例）	9件	42件	8,750,000円	8,750,000円
総合支援資金（特例）	32件	13件	23,291,000円	23,291,000円

### (6) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

#### ① 自立相談支援事業

生活困窮の相談対応、解決を図る支援計画を作成し関係機関と連携して支援を行った。

相談件数	支援プラン作成件数	就労支援	就労者数
31件	21件	3件	2件

#### ② 学習支援事業「こども学習アシスト教室・まなびば」

勉強の仕方、子供の居場所づくりを図るため、教育支援員（元教員）や協力員（主任児童委員）、ボランティアの協力により開催した。

期 間	場 所	回 数	利用者数
令和3年6月9日 ～令和4年3月2日	西伊豆町賀茂健康センター	26回	延べ297人

### ③ 生活再建（家計相談）支援事業

生活困窮者が家計の課題を整理、把握し、自身で管理することを支援する

相談件数	支援プラン作成数
13件	20件

### (7) 無料法律相談「よりそい法律相談会」

法テラス下田法律事務所による民事法律扶助業務として、弁護士による無料法律相談会を開催した。

回 数	相談件数
4回	13件（有料相談含む）

## 6 地域福祉活動推進事業

### (1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の助成をした。

加入者数	助成金額
232人	86,982円

### (2) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携

開催日	事業名	会場・場所
令和3年6月15日	令和3年度総会 書面議決	書面表決
令和3年6月19日	全国災害VC支援団体ネットワーク研修	オンライン研修
令和3年7月21日、 27日、28日、29日	令和3年7月大雨災害静岡県 義援金募金活動	町内4カ所
令和3年12月17日、 18日	静岡県内外の災害ボランティアによる 救援活動のための図上訓練	オンライン研修

### (3) 防災地域づくりの推進

#### ① 災害対応アドバイザーの設置

災害対応アドバイザー 災害対応NPO・MFP代表 松山 文紀 氏

#### ② 避難所運営研修会実行委員会の開催

回 数	実行委員	内 容
6回	自主防組織役員 民生委員等13名	避難所運営の目的、訓練の内容や役割分担 参加者の検討等

#### ③ 避難所運営研修会

開催日	会場・場所	内 容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度に延期		

#### ④ 被災地支援活動の対応

令和3年7月熱海市土石流災害支援活動のため、熱海市社会福祉協議会へ職員1名を派遣した。

(4) 生活支援体制整備事業（西伊豆町・委託事業）

① 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

氏 名	職 名	配置日
藪田 栄和	西伊豆町社会福祉協議会 地域福祉主任	令和3年4月1日から 令和4年3月31日

② 協議体「ささえ<sup>愛</sup>西伊豆」の開催

期 日	協議事項等	参加者
令和3年5月18日	① SC業務報告 ② 令和3年度事業計画について ③ 移動支援部会の設置について	9名
令和3年10月4日	① SC業務報告 ② 西伊豆町の移動支援について ③ 実証実験について	10名
令和3年11月30日	① SC業務報告 ② 運転ボランティア養成講座について ③ 実証実験について	11名
令和4年3月25日	① SC業務報告 ② 移動外出支援事業実証実験について ③ 令和4年度事業計画（案）について ④ 協議体委員の改選について	11名

③ ボランティア人材活用における地域活性化プロジェクト

介護施設や事業所、ボランティアマッチングサービス事業者と連携し、介護や福祉のボランティア人材を活用する仕組みを検討した。

期 日/場 所	内 容
令和4年2月25日/ZOOM会議	施設等の福祉・介護ボランティア人材活用説明会
3月10日～25日/介護保険施設等	「現在の業務に関するアンケート調査」実施

④ 高齢者の移動外出支援セミナーin西伊豆町

ア 目的：外出支援を住民のたすけあい活動で実施する方法を検討する。

イ 場所：住民防災センター

期 日	内 容	参加者
令和3年11月7日	① 行政説明 ② 講義「移動支援サービス・道路運送法について」 講師：全国移動支援ネットワーク 河崎民子 副理事長	18名

⑤ わくわく居場所づくり応援セミナー「煌け☆男塾」（居場所づくり支援事業）

ア 目的：居場所の担い手の育成支援とネットワークの構築を目的とする。

イ 場所：中央公民館3階多目的ホール

期 日	内 容	参加者
令和4年 3月27日	① 基調講演「私の居場所 家庭・仕事・地域」 講師：有限会社タイキ工務店 代表取締役 鈴木 三雄氏 ② グループワーク	14名



⑥ 生活支援ボランティア「お助け隊」養成講座

ア 目的：住民相互で支え合う生活支援ボランティアを育成する。

イ 場所：中央公民館3階多目的ホール

期 間	内 容	参加者
令和3年12月12日	① 行政説明 ② 講義「地域における生活支援サービス」 講師：さわやか福祉財団 さわやかインストラクター木下さち子 氏 ③ 活動報告「住民参加型福祉サービス” カリュー♪”」 報告者：小山町社会福祉協議会 地域福祉プロデューサー関 智久 氏	7名

⑦ 田子小学校・生きがいデイサービス利用者つながり交流会

ア 目的 オンラインで交流の機会を設け、高齢者の孤立や孤独を防ぎ、子どもたちの福祉意識を高める

期 間	内 容	参加者
令和3年10月14日 10月21日 10月28日	社協の生きがいデイサービス利用者（田子地区）と 田子小学校生徒の交流	利用者36名 小学生49名

⑧ 運転ボランティア養成講座（福祉有償運送運転者講習・セダン等運転者講習）

ア 目的 運転ボランティアを希望する方が車両運転の技術を習得し、安全な運行ができるよう講習を実施した。

イ 場所：西伊豆町住民防災センター

期 日	内 容	受講者
令和3年12月4日 12月5日	講師：神奈川移動支援ネットワーク 移動支援サービスの知識、福祉車両の取扱い 車椅子取扱い、道路交通法等学科、運転技術講習	12名

⑨ 移動・外出支援事業実証実験

車両による移動支援サービスについて、運行のモデルケースを設定し、ボランティアによる送迎、店舗等での付き添いなどの課題等を検証する実証実験を行った。

<説明会>

期 日	内 容	参加者
令和3年12月15日	外出支援事業実証実験の説明 ボランティアのお願い	20名

<運転ボランティア試走>

期 日	内 容	参加者
令和4年1月17日	モデルケース① 宇久須方面 試走	5名
	モデルケース② 田子方面 試走	3名

<買い物等支援サービス：宇久須地区・田子地区>

期 日	目的地	利用者	ボランティア
令和4年1月12日～3月9日 （隔週水曜日）	カルフット安良里、セブソルブソ 宇久須郵便局、防災センター	0名	0名
令和4年1月19日～3月2日 （隔週水曜日）	カルフット田子、田子漁協ストア	0名	0名

<個人運転ボランティア：全地区>

期 日	目的地	利用者	ボランティア
令和4年1月14日～ 3月11日 (毎週金曜日)	利用者が希望する場所まで ※移動範囲は町内に限る	8名	5名

- ⑩ みんなでささえ<sup>♡</sup>地区懇談会（地区ごとの助け合い活動座談会）  
地域の福祉ニーズ、助け合い活動及び新たなサービスを検討する懇談会を開催した。

期 日	開催地区・場所	内 容	参加者
令和3年6月26日	白川公民館	大沢里地区座談会の打合せ	11名
10月25日	築地公民館	地区の生活課題について	14名
12月13日	宮ヶ原公民館	地区の生活課題について	16名
令和4年1月17日	築地公民館	サロン（居場所）の開設方法	21名
1月22日	白川公民館	地区の生活課題について	16名

- ⑪ 買い物支援モデルケース事業（出張移動パン販売車）  
ア 目的 買い物困難地区での支援サービスを検証する。  
イ 場所 住民防災センター駐車場

時 期	内 容
毎月第3木曜日	宇久須地区において、移動パン販売の実施

- ⑫ みんなの声・想いをつなぐ“つながりプロジェクト”  
新型コロナウイルス感染症による孤立やひきこもりを防止する地域活動を実施した。

期 間	内 容	応募数
令和3年9月15日～ 10月31日	「みんなの声・想いをつなぐ“つながり俳句・川柳・標語”」を募集した。	25名 71件
令和3年11月23日～ 24日	“つながり俳句・川柳・標語”をふれあい展示会で展示し、応募者へ記念品を贈呈した。	

(5) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

## 7 児童福祉推進事業

(1) 夏休み中学生ボランティア体験活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 福祉教育の推進

① 小学生のための防災学習「津波避難シミュレーションゲーム」

期 日	内 容	参加者
令和3年 11月1日	津波避難シミュレーションゲームを使用した地震防災教育 講師 静岡県弁護士会 永野 海 弁護士	田子小学校生徒40名

(3) 小・中学生交流事業「寺子屋」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### (4) 子育て支援事業

##### ① 子育て講座「親子ふれあい遊び」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

##### ② 節分祝い

新型コロナウイルス感染拡大の防止により、各幼稚園への訪問及び豆まきは中止し、各園が豆まきで使用する菓子にメッセージを加えて配布した。

##### ③ シングルペアレント応援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### (5) 子供の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される子供の日、七五三祝い事業の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
令和3年4月27日	子供の日祝い事業	261人	391,500円
11月4日	七五三祝い事業	11人	16,500円

### 8 高齢者福祉推進事業

#### (1) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

開催日	事業名	場 所
令和3年6月（計画期間）	輪投げ大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月（計画期間）	高齢者スポーツ大会	

### 9 介護予防・在宅福祉推進事業

#### (1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車輛（車椅子搭載車両）	7回
車椅子	38回
介護ベッド	0回
ポータブルトイレ	5回

#### (2) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

期 間	回 数	延べ利用人員	休止期間
令和3年4月～令和4年3月	192回	2,060人	2月下旬

#### (3) シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座

介護予防を目的としたシルバーリハビリ体操を普及させるボランティア「シルバーリハビリ体操指導士」を養成し、高齢者の生活能力の維持、向上を図った。

① シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座

開催日/開催回数	受講者	内 容
令和3年9月7日、9月8日、9月15日 9月22日、9月29日、10月6日/計6回	11名	理学療法士による解剖運動学、体操実技等の講習

② シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会

開催日	参加者数	内 容
令和3年7月11日	16名	シルバーリハビリ体操公開講座
令和4年2月2日	18名	指導士会オンラインフェスティバル

(4) 通所型介護予防事業「頭の健康倶楽部」(西伊豆町・委託事業)

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール(9月16日から2月24日)	11回	118人

(5) 地区サロンの開催協力「ウェルシアサロン」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

## 10 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金運動及び歳末助け合い募金運動を推進、地域福祉活動の貴重な財源である事を周知した。なお、特別募金の依頼は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通知と振込用紙を郵送した。

区 分	世帯・件数	金 額
一般募金	2,718世帯	1,362,000円
特別募金・その他の募金	150件	378,155円
合計額		1,740,155円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
社会福祉大会・ふれあい展示会	262,958円	131,155円
各種団体活動費助成(21団体)	830,000円	380,000円
ボランティア活動助成事業	96,982円	34,800円
サロン感染予防安心パック	67,152円	67,152円
児童福祉推進事業	62,660円	62,660円
防災教育推進事業	60,000円	60,000円
つながりプロジェクト	85,730円	85,730円
合 計	1,465,482円	821,497円
県共同募金会返還金(翌年繰越)		427,479円

- ② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人 員/世 帯	配分額
町内在宅者	51人/23世帯	335,000円
施設等入所者	84人	252,000円
合 計		587,000円

## 11 介護保険事業

### (1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険認定高齢者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活が出来るよう支援した。

事業名		令和3年度	令和2年度
訪問介護	延利用者数	308名	428名
	事業収入	13,733,430円	19,268,190円
総合事業訪問介護	延利用者数	82名	137名
	事業収入	2,009,760円	3,467,370円

### (2) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

ケアマネージャーが利用者の心身の状態をアセスメントし、必要な介護保険サービスが利用できるようにケアプラン及び予防ケアプランを作成した。

事業名		令和3年度	令和2年度
居宅介護支援	延利用者数	1,065名	1,061名
	事業収入	17,566,050円	17,265,040円
介護予防 ケアマネジメント	延利用者数	262名	243名
	事業収入	1,038,348円	949,830円

## 12 障害福祉サービス事業

### (1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、在宅生活を支援した。

	令和3年度	令和2年度
延利用者数	110名	106名
事業収入	5,849,070円	5,396,780円

## 13 地域包括支援センターにしいず職員派遣（西伊豆町・委託事業）

地域包括支援センター職員出向契約により、正規職員を派遣した。

職 種	期 間
主任介護支援専門員	令和3年4月1日～令和4年3月31日
社会福祉士	//

※ 事業報告付属明細書

該当なし